

24. 皮膚腫瘍

○

○:専門とするがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙5に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり ×:なし

○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ							
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術	化学療法		インターフェロン 療法	放射線療法 体外照射	凍結 療法	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容			
										治療内容	治療実績	医師の 専門 分野		
1 皮膚科	3	1	状況	○	○	×	×	×	皮膚腫瘍は良性、悪性ともに扱っています。生検にて診断し、局所麻酔で切除可能なものを中心に皮膚科で手術しています。また、病変部の部位や手術の大きさに応じて、当院形成外科とも連携を取って手術をしています。	ア	診療科一覧 皮膚科 http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/hifuka.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績	あり	なし	なし	なし	なし		イ	http://			
2 形成外科	3	1	状況	○	○	×	×	×	当院形成外科は、関西でもっとも早く形成外科の診療をはじめました。形成外科が網羅する範囲は広く、多岐にわたっています。	ア	診療科一覧 形成外科 http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/keiseigeka.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
			実績	あり	あり	なし	なし	なし		イ	http://			
3 放射線科	4	1	状況	×	×	×	○	×	このたび住友病院では、最新、最高峰の直線加速器「CLINAC iX」(米国Varian社製)を導入いたしました。これにより今日の最先端である様々な高精度放射線治療が可能となります。最新の装置を用い、放射線治療を受ける患者様の負担をできるだけ軽減しつつ、最大限の効果をもたらすような治療を常に目指していきたいと考えております。	ア	診療科一覧 放射線科 http://www.sumitomo-hp.or.jp/about/shinryoka/houshasenka.html	掲載あり	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	なし	あり	なし		イ	http://			
4			状況							ア	http://			
			実績							イ	http://			
5			状況							ア	http://			
			実績							イ	http://			

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 悪性黒色腫、乳房外パジェット、基底細胞がん、有棘細胞がん
	ボーエン病・悪性黒色腫・基底細胞がん・パジェット病・有棘細胞がん